



ときわコミュニティ・スクール

森町立 森中学校 学校だより ～5月号～



自律 (じりっ)

R7. 5.20

教育目標

たくましく、しなやかに、学び続ける生徒

目指す生徒像

自らの目標に向かって主体的に学び、考え、判断し、挑戦する生徒

「自律」をキーワードにした教育活動を推進し、

「自らの目標に向かって主体的に学び、考え、判断し、挑戦する生徒」を育てます
本校が目指す自律とは・・・

誰かに言われたから、また周りの人がしているからではなく、自分で考えて自らの行動を決定したり、管理したりしながら、目標に向かって粘り強く進んでいくこと

☆特別活動における自律☆

☆学習における自律☆

☆生活・健康における自律☆

重点と手立て

森中校区共通目標

目標を達成しようと努力する子ども

試行錯誤を重ね、自分と他者の意見を比べることで考えを深められる子ども

自分も相手も大切にできる子ども

○「森プロジェクト」に主体的に取り組むことができる。(生徒主体、称揚の見える化)
○集団のために行動できる。(生徒主体、縦割り交流、集団意識の向上)
○自分の役割を果たす(委員会や係活動の充実、ときわタイムでの振り返り)

○聞く力・話す力の育成(対話タイム、1分間スピーチを取り入れる)
○自分の考えをよりよいものにする環境(考える場、意見交流させる場の設定をする)
○振り返りの時間を設定し学びの充実を図る

○安心して気持ちよく学校生活を送ることができる環境(「森中の生活と学習」共通理解、挨拶運動)
○互いに認め合い、思いやる(優しい言葉で会話できる雰囲気づくり、相手の良さを認める言葉)
○学校に居場所を感じる(称揚、コミュニケーション、自己肯定感を高める活動)

スクールワイドPBS（学校全体で取り組むポジティブな行動支援）を実践

スクールワイドPBSとは・・・望ましい行動に導く環境を整えることで、教師による指示や注意をできるだけ少なくし、褒めたり、認めたりする肯定的な言葉で学校生活や生徒の成長を支援する取組

令和4年度から「自律」を目指した学校づくりを進めてきました。さらに今年度より3つの部会の目標を校区で揃え、9カ年を見通した教育活動をより意識したものとなりました。予測不能な変化の激しいこれからの時代に対応するために必要な「自律」をめざし、ポジティブな行動支援を中心に進めていきたいと思ひます。保護者の皆様にも御理解と御協力をお願いいたします。

『自律』に向けて

～豊かな体験を重ねています～



1年生

4月16日(水)に1年生を対象に森林講座を実施しました。この日のために、富士宮市の森風舎から中村さんをお招きし、森町森林組合の鈴木さん、山出さんにも御協力いただきながら、森林に関する講話をいただきました。森林保護につ

いて考える時間をもった後、実際に木材に触れる体験しました。子どもたちは、森町で育った檜の丸太を手にし、檜のいい香りを味わいました。中村さんがチェーンソーで木を実際に切断する作業を見せていただいた際には、その迫力に驚きながらも、とてもいい表情で木くずに触れる姿が見られました。その後で、森林組合の方々の御指導のもと、薪割り体験をしたり、コースター作りに取り組んだりしました。ヤスリを使って、丁寧に仕上げ、オリジナルのコースターを完成させ、嬉しそうな表情を浮かべる姿が印象的でした。



2年生



4月16日(水)に2年生はロゲイニングに出かけました。班ごとに森町にある歴史的な建造物を巡ったり、町内の防災に関する施設を確認したりしながら、4時間か

けて計画したコースを歩いてまわりました。晴天にも恵まれ、子どもたちは温かな日差しを感じながら、新しいクラスの仲間と協力して活動することができました。活動を通して、自分たちが生活している町内でもまだ知らない箇所がたくさんあることや、自然の豊かさなど日頃あまり目を向けられていない森町のよさに気づくことができました。道すがら、通りがかった地域の方に「こんにちは!」と挨拶をする姿は爽やかで、地域の方にお褒めの言葉をいただくなど、とても気持ちのよいロゲイニングの1日になりました。

3年生



4月15日(火)～17日(木)の3日間で京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。『学楽両道～大仏よりも大きく、金閣よりも輝く思い出を～』をスローガンに掲げ、2年生の時から少しずつ準備を重ねて迎えた修学旅行でした。初日は、奈良へ学年

研修、2日目は京都を中心とした班別研修、3日目には八つ橋づくり体験を行ったり、映画村を訪問したりと、子どもたちは盛りだくさんの日程を楽しみました。修学旅行を通して、子どもたちは、社会の教科書で見ていた歴史的建造物や仏像を自分の目で見ることで、本物の美しさや作品を作り出した昔の人たちのもつ技術のすばらしさを肌で感じるすることができました。

また、班で協力することの大切さを改めて実感することともに、仏像から感じられる昔の人の願いや思いをこれからの学習につなげていきたいという感想等を各自レポートにまとめることができました。

